

⑮上高地 冬季は積雪の為入ることが出来ません。Open：4月27日～11月15日。年により変更もあります。横尾山荘から先は入山届を出し登山の装備が必要です。軽装での登山は天候急変時に遭難する例が多発しています。

上高地 <https://www.kamikochi.or.jp/> バス <http://sawayaka.alpico.co.jp/route/kamikochi/shinjuku/>

外国からの観光客も多く、日本アルプスと言われる絶景が感動を与えてくれます。

[新宿 BT] 7:15 → 11:54 [大正池] → 12:02 [上高地 BT] [新宿 BT] 22:25 → 5:12 [大正池] → 5:25 [上高地 BT]

[上高地 BT] 15:00 → 19:47 [新宿 BT] [上高地 BT] 16:10 → 20:57 [新宿 BT]

料金：季節と曜日で変動あり。予約が必要 片道 ¥6,600～ ¥10,400

上高地に一泊し、翌日小京都と言われる飛騨高山を散策プランを追加すれば、楽しい思い出を二つ創れるでしょう。平湯、飛騨高山へは平湯行きのバスが頻繁にあり、平湯で飛騨高山行きに乗り換えです。



上高地には Camp 場が3カ所あり、大自然を満喫できる人気の Camp 場です。

1. 小梨平 Camp 場

バスターミナルから 20 分

2. 徳沢 Camp 場

小梨平から 1 時間 40 分

3. 横尾野営場

徳沢から 1 時間 30 分

濁沢は雪上に、夏迄登山者のテントで埋め尽くされます。



上高地で最も人が多い河童橋。正面は岳沢と奥穂高岳。左は五千尺（旅館）

5千尺のアップルパイは信州リングを使っていて、美味しさは絶品です。先代が古い友人だから勧めるわけではありません。食べれば解ります。



明神池の入口に建つ嘉門次小屋。昔は登山者を泊める山小屋でした。今は名物の岩魚の塩焼きを食べに来る人で賑わいます。



嘉門次小屋の先は、穂高神社奥宮のある、明神池です。静かな水面が心の安らぎを与えてくれることでしょう。日帰りならば、午後1時30分遅い方のバスなら午後2時半には、ここを出発して上高地 Bus Terminal に向かいます。上高地 BT まで1時間の行程です。

BT にはお土産店、郵便局があり、絵葉書を買って親しい友に上高地の押印のある郵便を送るのも、旅の楽しさを友と分かち合うのも、一興です。

明神池二の池



後ろには、小さな子猿がお母さん猿にしがみついて歩いてました。熊以外は安全なので、無視すれば相手も無視するので、自然の中で同化していきましょう。

ある日、BT に向かって歩いていた時、左から猿の一群が出てきて、暫くはお猿さん達と一緒に歩きました。



五千尺でアップルパイを予約した場合は、忘れず買って帰りましょう。